

第 40 回宇宙開発委員会 議事要旨(案)

(議事次第と重複する情報のため記載を省略)

5 出席者

宇宙開発委員会委員長

宇宙開発委員会委員

〃

〃

〃

文部科学省研究開発局長

〃 大臣官房政策評価審議官

〃 大臣官房審議官(研究開発局担当)

〃 研究開発局参事官(宇宙航空政策担当)

〃 宇宙開発利用課長

松尾弘毅

青江 茂

池上徹彦

野本陽代

森尾 稔

森口泰孝

藤田明博

板谷憲次

池原充洋

奈良人司

6 議 事

(1) 宇宙開発委員会委員の担当部会について松尾宇宙開発委員会委員長より説明があり、原案通り決定された。なお、文部科学省設置法第 10 条に基づき、宇宙開発委員会委員長代理には青江茂委員が指名された。(資料委 1-1 参照)

(2) 技術試験衛星 型「きく 8 号」の運用状況について独立行政法人宇宙航空研開発機構(堀川理事、辻畑プロマネ)より説明があった。

青江委員より、今後、民間を巻き込みながら、大型展開アンテナ技術、移動体通信技術の真の意味での実用化を目指すようにとの発言があった。(資料委 1-2 参照)

(3) 第 17 号科学衛星(LUNAR-A)プロジェクトの状況について独立行政法人宇宙航空研究開発機構(井上理事、中島教授、藤村教授)より説明があった。

松尾委員長より本プロジェクトについて推進部会における中間評価に付するとの発言があった。(資料委 1-3 参照)

(4) その他

宇宙開発の現状報告

事務局より説明があった。(資料委 1-4-1 参照)

議事要旨

第 46 回宇宙開発委員会議事要旨(案)について、原案どおり了承した。(資料委 1-4-2 参照)